

長 生

平成 25 年 5 月 号

目 次

会長の言葉	日本長生医学会会長 柴田政宏	
第85回 日本長生医学会抄録		
肩こりの治療法	埼玉県 新海良幸	1
肺疾患における治療法	北海道 平林数巳	2
会長特別講演 要旨	長生医学会 会長 柴田政宏	8
故柴田正義名誉会長ビデオ放映		9
納骨の儀		10
———— * ———— * ———— * ————		
長生学園55期生卒業式		12
オープンキャンパス		19
長生会便り		
本部報告		20
本部案内		23
支部案内 今年度 医学会のご案内		25
支部報告		33
計 報		34

日 本 長 生 医 学 会

会長の言葉

総本山長生寺管長 柴田政宏
日本長生医学会会長

平成二十五年度春季行事の予定を一部変更して、第三世正義管長殿の納骨の儀が4月14日に執り行われました。正義先生のお骨は、長生寺須弥壇、長生寺本廟に分骨し、納めさせていただきました。正義先生を慕って、何十年ぶりにお会いするような先生や、地方の研修会でお会いするような先生など全国から多くの長生会員のご参集を賜って、無事執り行われました事、心より感謝申し上げます。

正義先生は長生上人の御遺志を受け継ぐために医学の道を志されて以来、長年研究を重ねた結果、脳神経と脊髄神経の関連について論文を発表し、第二頸椎押し込み法を完成されたのです。

「長生医学」と称する以上、医学部の教育と同等の医学知識を勉強して、世の中の人々のために役立ち喜ばれる事が必要と考えられた正義先生は、その信念のもとに、とても厳しく指導にあたられ、決して妥協を許さないものでした。

「傘寿のお祝」で述べられた正義先生の最後のお言葉です。

- * 皆さんには一生懸命勉強して頂きたい。
- * 私が経験して得た知識は私のものではなく、会員の皆様のものです。ぜひ利用し、又実践して頂きたい。
- * どんな時も長生寺、長生医学会を軸にして会員の皆様が一致団結してあらゆる困難に対処して頂きたい。

皆様長い間本当にお世話になりました。私はこれで全ての役職を次の代の政宏に託します。ありがとうございました。と申しておられました。

自分の寿命を悟っておられたのではないかと思うようなお話で、長生会員の皆様への遺言であったのではないかとおもいます。

この正義先生の固い信念に基づく教えは真実の教えであったと確信いたしました。私たちは頂いた教えを一生の宝とし、これを次の世代に継承すると共に人身救済にあたって参りたいと思います。

合掌